

**<実習科目>****共通科目実習**

- ①地域医療連携実習
- ②地域連携クリティカルパス実習  
(①及び②ともに必須)

**医療系科目実習**

- ①急性期医療実習(急性期病院)
- ②回復期医療実習(回復期病院)
- ③地域医療実習(診療所)
- ④地域保健実習  
(保健所、市町村保健センター等のうちいずれかの施設)  
(①～④のうち、2施設を選択)

**福祉系科目実習**

- ①介護保険施設サービス実習  
(指定介護老人福祉施設、介護老人保健施設、指定療養型医療施設のうちいずれかの施設)
- ②地域包括支援センター実習
- ③福祉行政実習  
(市町村、福祉事務所、児童相談所等のうちいずれかの施設)
- ④介護保険地域密着型サービス実習  
(夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護(グループホーム)、地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護のうちいずれかの在宅サービスを提供している施設)  
(①～④のうち、2施設を選択)

**※実習について**

- ・実習は受講者が希望し、学会が承認した施設(原則として自施設は除く)において履修します。
- ・共通科目実習は2施設、医療系科目及び福祉系科目は各施設・サービスのうち、夫々2施設を選択履修し、その後レポートを提出します。

**<募集要項>****○受講資格**

- ・医療福祉連携士を目指す方及び医療福祉連携分野に関心の高い方
- ・日本医療マネジメント学会会員であることを原則としますが、非学会員でも受講できます。

講習(実習を含む)については、全ての受講が原則ですが、受講者の申請により実行委員会の審査をければ、以下の免除ができます。

- ①医療系の国家資格を有するものは医療系科目
- ②福祉系の国家資格及びこれに準ずる資格(例：臨床心理士等)を有するものは、福祉系科目
- ③大学院において、医療福祉連携に関する課題により修士又は博士の学位を取得し、且つ、テーマが地域医

療福祉の連携に関するものであると実行委員会が認めたものは医療系科目又は福祉系科目あるいは両方

**<医療福祉連携士認定試験の受験を希望される方へ>**

- ・学会認定試験ですので、学会の会員であることが必要です。
- ・本講習の履修が必須です。
- ・その他医療福祉連携士認定試験に関する情報は本学会ホームページを参照下さい。

**※認定試験の免除科目はありません**

○参加費 100,000円(但し、非学会員110,000円)

※参加費の有効期間は2年間です。

※実習、宿泊及び交通に掛かる費用は自己負担です。

※交流会会費は3,000円です。上記参加費に3,000円を加えて同時に御入金ください。

○定員 120名(定員を満了し次第締め切らせて頂きますので、早めにお申込み下さい。)

○受付期間 2014年4月1日(火)～2014年5月26日(月)

○問合せ先 日本医療マネジメント学会事務局

**支部学術集会開催案内****—第21回静岡県支部学術集会—**

学術集会会長 浜松医科大学医学部附属病院医療福祉支援センター

センター長 小林利彦

- ・テーマ 病院内マネジメントから地域マネジメントへ
- ・日時 2014年8月2日(土)9:30～17:00(予定)
- ・会場 浜松市医師会館 7階講堂  
(静岡県浜松市中区伝馬町311-2)

**・プログラム**

急性期治療を中心とした院内クリティカルパスの整備を目的に県内病院が一堂に集まり議論するフェーズは一段落ついた感があります。今回の学術集会では、これまで通り一般演題も募集しますが、「病院から地域へ」と視点を変えて、退院支援・退院調整、地域連携クリティカルパス、在宅医療などに関する演題を多く集めて議論したいと思います。

**・シンポジウム**

- 1.「脳卒中地域連携クリティカルパス」の現況と課題
- 2.「在宅医療」を多職種で語ろう!

**・ミニレクチャー(未定)****・一般演題****・ポスター(クリティカルパス展示)****・問合せ先**

浜松医科大学医学部附属病院医療福祉支援センター

センター長 小林利彦

〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山1-20-1

TEL 053-435-2600 FAX 053-435-2480

E-mail tokoba@hama-med.ac.jp